

公の施設の見直しの状況について

公の施設の見直しについては、行財政構造改革大綱2008に基づき、廃止・譲渡など56施設の見直しに取り組んでいるところであるが、現在までの状況は次のとおりである。

引き続き、市町村等と協議し、必要な対応策も検討しながら、着実に見直しを進めていくこととする。

記

1 施設の内訳

最終方針		現在までの状況			
		H20(実績)	H21(予定)	H22(予定)	計
閉じる施設 ※1	13	6	4	1	11
譲渡する施設	24	18	5	3	26
集約化する施設	15	1	14		15
縮小する施設	3	1	2		3
抜本的な運営見直し	1		1		1
計	56	26	26	4	56

※1 閉じる施設とは、「廃止して施設を処分する施設」、「県施設としては廃止するが、活用策を検討する施設」を整理している。

※2 最終方針以降、美しい森の2施設が「閉じる」から「譲渡」に変更している。

2 施設ごとの状況一覧

別添のとおり

施設ごとの状況一覧

1. 20年度に見直しを行った施設(26施設)

整理区分	施設名 (所管部局、所在地)	見直し方針	現在までの状況
廃止	<1> 鷺羽山ビジターセンター (生環、倉敷市)	H20年度末で閉じて、 H21年度に処分	<ul style="list-style-type: none"> ・H20年度末で閉鎖したが、倉敷市から「鷺羽山周辺の整備に当たり、施設の利用の可能性を検討したい」との要望があり、現在、市や関係者と協議を継続している。 ・市は、譲渡を受ける場合は、県による施設改修を求めており、改修の内容についても調整している。
廃止	<2> 恩原自然展示館 (生環、鏡野町)	H20年度末で閉じて、 H21年度に処分	<ul style="list-style-type: none"> ・11月までに施設を撤去する予定である。
廃止	<3> 観光物産センター (産労、岡山市)	県産品の展示・販売機能の代替案を検討し、H21年度中で閉じる	<ul style="list-style-type: none"> ・8月末での廃止に向け、ビル管理会社と手続き中である。 ・代替となる県産品の展示スペース等を関係者と協議している。
廃止	<4> 中小企業労働相談所 (産労、岡山市)	H20年度末で施設を閉じる	[廃止済み]
廃止	<5> 備北青年の家 (教育、新見市)	<ul style="list-style-type: none"> ・本館は、H20年度末で閉じて、H21年度に処分 ・野外活動棟は、譲渡を含め、新見市と協議 	<ul style="list-style-type: none"> ・本館は、H22年1月までに撤去する予定である。 ・野外活動棟は、H20年度末に新見市へ譲渡済みである。
廃止・譲渡	<6>～<15> 美しい森(10施設) (農林)	<p>【高梁、新見、長船、勝山、和気、里庄、久米南】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・所在市町へ譲渡 <p>【倉敷、真備、東栗倉】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H20年度末で閉じて、H21年度に処分 	<ul style="list-style-type: none"> ・H20年度末で、倉敷、真備を含め9施設を地元市町へ譲渡済みである。(H24年度までの間に、必要な施設改修経費を県が補助する予定) ・東栗倉は、10月までに施設を撤去する予定である。
譲渡	<16> 看護研修センター (保福、岡山市)	H21年度に岡山県看護協会へ譲渡	[譲渡済み]
譲渡	<17> 県立玉島寮 (保福、倉敷市)	社会福祉法人自然の森へH21年度に譲渡	[譲渡済み]
譲渡	<18> 県立身体障害者授産所 (保福、吉備中央町)	社会福祉法人吉備の里へH21年度に譲渡	[譲渡済み]
譲渡	<19> 県立知的障害者授産所 (保福、吉備中央町)	社会福祉法人吉備の里へH21年度に譲渡	[譲渡済み]

整理区分	施設名 (所管部局、所在地)	見直し方針	現在までの状況
譲渡	<20> 県立吉備の里通勤寮 (保福、吉備中央町)	社会福祉法人吉備の里 へH21年度に譲渡	[譲渡済み]
譲渡	<21> 県立おかやま福祉の郷 (保福、岡山市)	社会福祉法人旭川荘へ H21年度に譲渡	[譲渡済み]
譲渡	<22> 技術振興研修センター (ニューサイエンス館) (産労、吉備中央町)	H20年度末で閉じること とし、公募により民間譲 渡	・H20年度末で閉鎖済みであり、現在、不動産鑑定による 財産評価を行うなど、民間譲渡に向けた公募準備作業 を進めている。
譲渡	<23><24> 県立城下地下駐車場、 岡山県城下地下広場 (土木、岡山市)	H21年度に岡山市へ譲 渡	[譲渡済み]
集約化	<25> 県立記録資料館 (総務、岡山市)	資料の閲覧、普及啓発 機能の一部をH21年度 に県立図書館へ集約化	[集約化済み]
縮小	<26> セラミックスセンター (産労、備前市)	研究部門の縮小	[縮小済み]

2. 21年度に見直しを行う施設(26施設)

整理区分	施設名 (所管部局、所在地)	見直し方針	現在までの状況
廃止	<1> むかし下津井回船問屋 (企振、倉敷市)	H21年度末までに閉じ ることとし、活用策等を 検討	・倉敷市と設備等の改修を前提に、譲渡に向けた協議 を行っている。
廃止	<2> グリーンヒルズ津山 (企振、津山市)	H21年度末までに閉じ ることとし、活用策等を 検討	・津山市から公園部分については引き継ぐ意向が示さ れ、現在、ガラスハウスの取扱いを中心に、市と協議を 行っている。
廃止	<3> 水島サロン (産労、倉敷市)	H21年度末までに閉じ ることとし、活用策等を 検討	・民間譲渡を前提にした活用策等について、土地の所 有者である倉敷市と協議している。また、倉敷市による 活用策についても打診しており、市は依然として県施設 のままの存続を要望している。
廃止	<4> 龍ノログリーンシャワー 公園 (農林、岡山市)	建物等の処分を国と協 議し、H21年度末まで に閉じる	・地元住民等との協働による運営について、国の了解を 得ており、国、県、地域住民等により協議を進めている。 ・県としては、施設の撤去を検討している。

整理区分	施設名 (所管部局、所在地)	見直し方針	現在までの状況
譲渡	<5> ファーマーズ・マーケット サウスヴィレッジ (農林、岡山市)	H21年度末までに閉じることとし、公募により民間譲渡	・民間譲渡の進め方について検討しているが、地元から施設の存続について要望があり、岡山市とどのような利用及び運営形態があるか、その可能性について研究している。
譲渡	<6> ファーマーズ・マーケット ノースヴィレッジ (農林、勝央町)	H21末までに閉じることとし、公募により民間譲渡	・4月に勝央町から譲渡を受ける意向が示されたことから、施設の改修や一部撤去について町と協議を進めている。
譲渡	<7> 二十一世紀の森 (農林、吉備中央町)	独立行政法人国立青少年教育振興機構へ譲渡協議し、H21年度末までに閉じる	・5月に機構から譲渡を受けることは困難との回答があり、現在、吉備中央町への譲渡について協議を行っている。
譲渡	<8> 津山婦人青年の家 (教育、津山市)	H21年度に必要な整備を行い、H22年度に津山市へ譲渡	・津山市への譲渡に向け、必要な施設の改修を行う予定である。
譲渡	<9> 県立吉備路郷土館 (教育、総社市)	H21年度末までに閉じることとし、活用策等を検討して、H22年度に総社市へ譲渡	・総社市と活用策等について協議を進めているが、市においては、活用策の素案を7月末までにまとめることが表明された。 ・今後、この活用策の素案をもとに協議を進めることが想定される。
集約化	<10> 消費生活センター (生環、岡山市)	H22年度から相談機能を有する施設の集約化を実施	・関係部で構成する県庁内の連絡会議において、集約化の具体的な進め方等について検討している。 ・10月頃を目途に取りまとめを行う予定である。
	<11> 交通事故相談所 (生環、岡山市)		
	<12> 青少年総合相談センター (生環、岡山市)		
	<13> 男女共同参画推進センター (生環、岡山市)		
	<14> 福祉相談センター (保福、岡山市)		
	<15> 身体障害者更生相談所 (保福、岡山市)		
	<16> 知的障害者更生相談所 (保福、岡山市)		
<17> 女性相談所 (保福、岡山市)			

整理区分	施設名 (所管部局、所在地)	見直し方針	現在までの状況
集約化	<18> 農業総合センター 農業試験場 (農林、赤磐市)	総務部門などの統合により、H22年度から集約化を実施	<ul style="list-style-type: none"> 外部有識者による集約化検討委員会を設置(H21年2月)し、具体的な集約化の進め方などについて検討している。 10月頃を目途に取りまとめを行う予定である。
	<19> 生物科学総合研究所 (農林、吉備中央町)		
	<20> 総合畜産センター (農林、美咲町)		
	<21> 水産試験場 (農林、瀬戸内市)		
	<22> 林業試験場 (農林、勝央町)		
	<23> 木材加工技術センター (農林、真庭市)		
縮小	<24> 量子科学研究所 (企振、岡山市)	研究体制の縮小	<ul style="list-style-type: none"> 研究費を半減し、非常勤研究員を2名減したところであり、今後、更に1名減とし6名体制とする予定である。
縮小	<25> 工業技術センター (産労、岡山市、備前市)	備前陶芸センターをH21年度末で閉じることとし、それまでに活用策を検討	<ul style="list-style-type: none"> 地元が主体となった活用策について協議を進めている。
運営見直し	<26> 南部健康づくりセンター (保福、岡山市)	運営方法等はH21年度末までに抜本的な見直しを行う	<ul style="list-style-type: none"> 南部健康づくりセンターの在り方はもとより、利用促進による収入確保や運営経費の節減を図る方策等も含め、適切な運営方法等について検討している。

3. 22年度に見直しを行う施設(4施設)

整理区分	施設名 (所管部局、所在地)	見直し方針	現在までの状況
廃止	<1> 県立児童会館 (保福、岡山市)	H22年度末までに閉じることとし、子育て支援施策全体の中で取扱を検討	<ul style="list-style-type: none"> 見直し方針の実施に向け、検討している。
譲渡	<2> 県立玉島学園 (保福、倉敷市)	入所児童の処遇に配慮し、H22年度末までに公募により社会福祉法人へ譲渡	<ul style="list-style-type: none"> 見直し方針の実施に向け、検討している。
譲渡	<3> 県立津島児童学院 (保福、岡山市)	入所児童の処遇に配慮し、H22年度末までに公募により社会福祉法人へ譲渡	<ul style="list-style-type: none"> 見直し方針の実施に向け、検討している。
譲渡	<4> 岡山テルサ (産労、早島町)	H22年度末までに閉じることとし、公募により民間譲渡	<ul style="list-style-type: none"> 見直し方針に基づき、民間譲渡の方法等を検討している。